

斜里町

家庭学習の手引き

家族の皆様へ

この手引きには、家族の皆様へのお願いも載せています。ぜひ、子ども達と一緒に読んでください。

(平成31年度 斜里町教育課程検討委員会)



斜里っ子 学習のきまり



お こえ おきな声で みんなに あいさつ
じ まも せき かんを 守って 席につこう
ろ せい っかー つくえは いつも整とん
わ がくしゅう すれちゃいけない 学習じゅんび
し き っかり 聞こう しせいよく

おじろわしは
斜里っ子の学びを
いつも見守っています



1・2年生の学び

テレビやゲームを消しましょう。

①鉛筆を正しく持ちましょう。

②教科書をすらすら読みましょう。

③教科書の文をきれいにノートに写しましょう。

④「とめる」「はねる」「はらう」に気をつけて文字を正しく書きましょう。

⑤教科書の問題を正しくできるように練習しましょう。

⑥まちがった問題をもう一度練習しましょう。

⑦読書をしたり、日記をかいたりしましょう。

家族のみなさまへ

「なんでも知りたい」「できるようになりたい」という気持ちでいっぱい
の時期です。家庭学習の習慣づくりには、全面的に家族の手助けが
必要です。

以下のことをお願いします。

○机上の整頓、机に向かう習慣づくり。持ち物、宿題の確認。

○ほめる、はげますによる学習の見届け、継続。

○時計の読み方、四則計算（＋、－、×）の基礎の徹底。

3・4年生の学び

テレビやゲームを消しましょう。

- ①わからない問題やまちがった問題は、解き直しましょう。
- ②インターネットや辞典、地図帳を使って自分で調べてみましょう。
- ③小数、分数の問題に、くり返し取り組みましょう。
- ④文字をていねいに書いたり、ノートをきれいにまとめたりしましょう。
- ⑤いろいろな種類の本を読んだり、新聞を読んで感想をまとめたりしましょう。
- ⑥学校であった出来事を家族の人にたくさんお話ししよう。

家族のみなさまへ

自立心が芽生える時期です。「自分ならできる!」「挑戦したい!」
という気持ちで一杯です。学習に自信をもたせてください。

以下のことをお願いします。

- 自分で調べる取組の推進。*インターネット、辞典、地図帳
- 四則計算(＋,－,×,÷)などの基礎・基本の徹底。
- 英語の音声に慣れ親しむ活動や英語表現の日常化。
- 地域の体験活動(文化・産業・自然)に参加しよう。

5・6年生の学び

時間を確保し、集中できる環境をつくりましょう。

- ①授業で習ったことを復習に役立つようにノートにまとめましょう。
- ②家で取り組んだ学習を担当の先生に見せましょう。
- ③インターネットや辞典、地図帳を使って自分で調べてみましょう。
- ④考えたことや調べたことをわかりやすくまとめ、家族や友達に伝えましょう。
- ⑤ワークブックや問題集に繰り返し取り組みましょう。
- ⑥テストに向けて学び直しを心がけ、発展学習に取り組みましょう。
- ⑦詩や短文、俳句、短歌を暗唱しましょう。

家族のみなさまへ

少年団活動や習い事で忙しい中、時間を工夫して学習することが大切です。中学生になることを見据えて、学習計画を立て、宿題の他に苦手を補う学習などに取り組ませてください。

以下のことをお願いします。

- 学習に集中する環境を自分で整えられるような配慮。
- 行事や授業についての話題作りと学習に対する意識が高まるような配慮。
- 努力を認め、苦手な部分を共に考える励ましと言葉がけ。

中学生の学び

携帯やパソコン、ゲームに気をとられない環境を自分で整えよう。

- ①基礎知識や公式、文法は確実に暗記し、別日に繰り返し確認しましょう。
暗記したことは1時間後に56%、1日後に74%忘れる。*エビングハウスの忘却曲線より
- ②資料を正確に読み取り、自分の考えをまとめて書き、理由や根拠が明確に述べられるようにしましょう。
- ③授業で学習したことを整理し、基礎または応用・発展問題に取り組みましょう。
- ④毎日、予習・復習に取り組み、テストに向けて計画的に学習しましょう。

家族のみなさまへ

将来に向けて夢や希望を持つとともに、部活動や友人関係、趣味の広がりによって学習に集中できない要因も身近に存在します。

中学卒業時の進路選択や自分の適性を家族と共に考え、学習する意義を共有するよう家庭の支援が必要です。

以下のことをお願いします。

- 安定した生活リズムの中で、決まった時間と場所で学習に集中する環境づくり
- 自己肯定感、自己有用感を高められるよう、子どもの成長に寄り添う共感的なコミュニケーション。

やってみよう♪



ちてき しよひよう がっせん
知的書評合戦

ビブリオバトル!

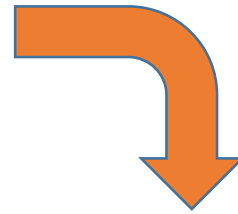
ビブリオバトルとは?



biblio(本) の **battle(戦い)**



1. 読んでおもしろいと思った本をもって集まる
《**バトラー**となる》
2. 順番に一人5分間で本をしょうかいする
《**バトラー**以外の人は**聞く**》
3. 発表が終わったら参加者全員でその発表に関する**ディスカッション(深める・質問)**をする
4. 「**どの本が一番読みたくなったか?**」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を『**チャンプ本**』とする

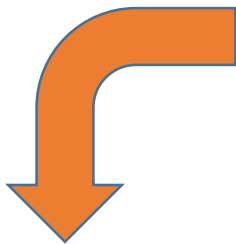


ビブリオバトルには4つの公式ルールがあるよ!



バトラーは 与えられている時間(今回は3分)を効果的に使おう!

- ビブリオメモを「読む」のではなく「伝える(語る)」
- 時間があまってもとちゅうで終わることはない。
- 決まった時間がきたらとちゅうでも終わる。
- 聞いている人に、自分の選んだ本がどのようなものかよりよく伝える方法を考える!



投票では

【バトラーとディスカッションの後に】

- 一番読みたくなった本に投票をする
- バトラーも投票するが、自分以外のバトラーへ投票をする(紳士協定)

投票後、ビブリオバトルの終わりにふり返りをする

- 今回のバトラーから
 - ・苦勞したこと
 - ・心がけたいこと
 - ・次なるバトラーへ
- 聞いていた人からバトラーへ

など

